

飛込プール公認チェックシート

公 認 No. _____
公認年月日 . . .

プールの名称		屋外・室内 (いずれかを○で囲む)	プールの所有者
プール躯体の材質		所在地	

チェック内容

1. 飛込プール

項目	規定	実値	項目	規定	実値	項目	規定	実値	項目	規定	実値
プール底の最大傾斜角	30°		最浅箇所の水深	1.80m		天井最大傾斜角(室内)	30°		競泳プールとの間隔	屋外10.0m 室内 5.0m	

(一般・国際のいずれかを○で囲うこと)

2. 10m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地
A	プール後方壁との距離	1.50	1.50	
B	プール側方壁との距離	5.25	5.25	
D	プール前方壁との距離	13.50	13.50	
C	隣接する軸線間の距離	2.75	2.75	
E	台から天井までの距離	4.0	5.00	
G	基線前方の上方空間	6.0	6.00	
F	基線後方・両側の上方空間	2.75	2.75	
H	基線上の水深	4.50	5.00	
J K	基線前方の水深	11.0mにおいて4.25	11.0mにおいて4.75	
L M	基線側方の水深	4.50mにおいて4.25	5.25mにおいて4.75	
	飛込台の幅		3.00	
	飛込台の長さ		6.00	
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下 (0.20が基本)		
	飛込台の先端の内側傾斜角		10° 以内	

3. 7.5m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地	
				No.1	No.2
A	プール後方壁との距離	1.50	1.50		
B	プール側方壁との距離	4.25	4.50		
D	プール前方壁との距離	11.00	11.00		
C	隣接する軸線間の距離	2.50	2.50		
E	台から天井までの距離	3.25	3.50		
G	基線前方の上方空間	5.00	5.00		
F	基線後方・両側の上方空間	2.75	2.75		
H	基線上の水深	4.10	4.50		
J K	基線前方の水深	8.00mにおいて4.00	8.00mにおいて4.40		
L M	基線側方の水深	3.75mにおいて4.00	4.50mにおいて4.40		
	飛込台の幅		1.50		
	飛込台の長さ		6.00		
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下 (0.20が基本)			
	飛込台の先端の内側傾斜角		10° 以内		

4. 5m台

符号	項目	一般プール	国際プール	実地	
				No.1	No.2
A	プール後方壁との距離	1.25	1.25		
B	プール側方壁との距離	3.25	3.75		
D	プール前方壁との距離	10.25	10.25		
C	隣接する軸線間の距離	2.25	2.50		
E	台から天井までの距離	3.25	3.50		
G	基線前方の上方空間	5.00	5.00		
F	基線後方・両側の上方空間	2.75	2.75		
H	基線上の水深	3.70	3.80		
J K	基線前方の水深	6.00mにおいて3.60	6.00mにおいて3.70		
L M	基線側方の水深	3.00mにおいて3.60	3.50mにおいて3.70		
	飛込台の幅		1.50		
	飛込台の長さ		6.00		
	飛込台の先端の厚さ	0.30以下 (0.20が基本)			
	飛込台の先端の内側傾斜角		10° 以内		
	3m板のAマイナス5m台のA		プラス又はゼロ		

5. 3m飛板

符号	項目	一般プール	国際プール	実地			
				No.1	No.2	No.3	No.4
A	プール後方壁との距離	1.50	1.80				
B	プール側方壁との距離	3.50	3.50				
D	プール前方壁との距離	10.25	10.25				
C	隣接する軸線間の距離	2.20	2.60				
E	板から天井までの距離	5.00	5.00				
G	基線前方の上方空間	5.00	5.00				
F	基線後方・両側の上方空間	2.50	2.50				
H	基線上の水深	3.70	3.80				
J K	基線前方の水深	6.00mにおいて3.60	6.00mにおいて3.70				
L M	基線側方の水深	2.00mにおいて3.60	2.50mにおいて3.70				
	飛板の材質		-				
	飛板の長さ		4.80				
	飛板の幅		0.50				
	支持台上面と飛板下面の距離	ローラーが支持台先端から0.25mのとき 0.05m増すごとに	0.25				
			プラス 0.005				

6. 1m飛板

記号	項目	一般プール	国際プール	実地					
				No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
A	プール後方壁との距離	1.50	1.80						
B	プール側方壁との距離	2.50	2.50						
D	プール前方壁との距離	9.00	9.00						
C	隣接する軸線間の距離	2.00	2.40						
E	板から天井までの距離	5.00	5.00						
G	基線前方の上方空間	5.00	5.00						
F	基線後方・両側の上方空間	2.50	2.50						
H	基線上の水深	3.50	3.50						
J K	基線前方5.00mにおける水深	前方5.00mにおいて3.30	前方5.00mにおいて3.40						
L M	基線前方1.50mにおける水深	側方1.50mにおいて3.30	側方2.00mにおいて3.40						
	飛板の材質		-						
	飛板の長さ		4.80						
	飛板の幅		0.50						
	支持台上面と飛板下面の距離	ローラーが支持台先端から0.35mのとき 0.05m増すごとに	0.25						
			プラス 0.005						

7. 記入上の注意

- 特に指定のない規定数値は、最小寸法(単位メートル)を示す。
- 規定値に対する許容幅。
①高さ 0m～+0.05m
②水深 -2パーセント
- 各符号については規則参照のこと。
- Bの寸法は側壁に最も近い飛込台、又は飛板につき記入のこと(配置が片側のときは2基、向いあって両側にあるときは各2基、計4基)。
- C及びLMの寸法は、左右いずれか小さい数値を記入のこと。(10m飛込台を中心とした場合、Cの寸法は10m台よりはじめて左右それぞれ順次に測定のこと)。
- Fの寸法は、最も小さい数値を記入のこと。
- E、G、Fは室内プールの場合のみ記入のこと。
- 1m及び3mの飛込台を設置するときはチェック内容を別紙で添付すること。

公認測量者署名・㊟
審査担当委員署名・㊟
飛込委員長署名・㊟